

ふく チャレ

福島に転入した女性たちと 地域をつなげたい!



1 新店舗で扱う商品を選ぶ、藤本さん(写真左から2番目)とtentenスタッフ 2 地域とつながる街歩きツアーは、今年の秋に川俣町でも開催予定



1

結 婚を機に東京から福島に引っ越した藤本さん。初めて住んだ南会津町で出会った会津木綿にひかれ、その良さを広めようと地元の人と小物の製造・販売を開始。地域との関わりができたことで自分の居場所が見つけられた経験から、同じように結婚やパート

一般社団法人
t e n t e n
代表 藤本 菜月さん

ナーの「転」勤で福島に「転」入した女性の暮らしが楽しくなるようサポートするため、t e n t e n を立ち上げました。実際に住んでみて分かった福島の暮らしの情報をウェブサイトで発信し、転入してきた人同士が交流できるイベントやワークショップを開催しています。そこから生まれつつなごりは、現在400人近くへのぼります。

活動の幅を広げるため、今年の9月には福島市に雑貨店をオープンする予定で、オリジナル商品のほか、t e n t e n のメンバーがおすすめする県内各地の商品を販売できるよう準備を進めています。「私たちの活動を入り口に福島を好きになってもらえれば」と話す藤本さん。縁があつて転入した街での生活が豊かになるきっかけづくりを今後も続けたいと意欲にあふれていました。

「あなたが撮ったふくしまで、『来て。』ポスターをつくる フォトコンテスト」開催中



2021年度版福島県公式イメージポスター「来て。」

県内で撮影した写真を皆さまから募集して、県公式イメージポスター「来て。」を作成するフォトコンテストを開催中です。

【応募方法】 県公式イメージポスターホームページ内の「フォトコンテスト専用応募フォーム」からご応募ください。

【表彰・賞品】 グランプリ(1作品) 審査員特別賞(5作品)
特典:各受賞作品を使用して『来て。』ポスターを作成 副賞:県内宿泊券、県産品など

【募集期間】 7月12日(月)~11月30日(火) **【結果発表】** 令和4年3月

【審査員】 箭内道彦氏(福島県クリエイティブディレクター)
国分太一氏(株式会社TOKIO 副社長)
小杉幸一氏(福島県「ふくしまプライド。」「来て。」アートディレクター)
石井麻木氏(写真家)
福島県広報課長(「来て。」ポスター作成担当課)

☎ 024(521)7124

福島県 来て フォトコンテスト

検索